

2022年5月度教会委員会議事要約

日時：2022年5月1日（日）13:00～15:05

場所：教会ホール

議事内容（議事進行：小倉委員長）

1 主な審議確認検討事案 ※順不同

(1) 聖週間の反省と司教様からの指摘事項について

- 聖週間のミサについては、ご協力ありがとうございました。
- 細々としたところでミスはあったものの、次に生かせばいいと思う。
- 今日のミサでもご聖体の受け方に違和感のある方や「アーメン」を言ってくれない方も居り、洗礼を受けているか否かの判断もできない。
- 「アーメン」については、今後式次第が変更されることによる勉強会でも改めて信徒に周知していく。

【決定事項】

- ・ 英語ミサにおいても聖体拝領においては、「アーメン」と答えるようにする。
- ・ 受洗者において「アーメン」、「主の平和」などの信仰告白について改めて周知する。

(2) 防災委員会の再創設について

- これまでの防災委員会は、地震に対する対応を検討してきた。
- 旧防災委員の多くは、現状あまり教会に来ていない人も多く、今後再編成するにあたっては、案内係を中心に構成の方が効率的と考える。
- ICCからは、浅場氏をメンバーに入れていただきたい。
- 案内係を中心に構成することは一番現実的と考える。コロナ前に一度避難訓練を行っている。今年は夏以降に一度行うべきと考える。
- 防火管理者を見直すかどうかを含め、事務的な点についても今後整理を行う必要がある。

(3) コロナ禍のミサと教会活動

- コロナ対策ということでは、世の中がかなり緩くなってきている。
- 教会委員会に置いては、毎月その時の状況に応じて対策を見直していきたい。
- グループ違いについては、ミサ開始の直前まで

待っていただき、その時点で席が空いていれば入っていただく等の対応がいいのでは。

- 日曜日の入門講座の受講者については、入門講座の枠を予め想定し対応できるのが望ましい。講師を含めて10名程度が講座終了後にそのままミサに参加できるようにすることが望ましいと考える。コロナ禍になり、ミサの参加経験が乏しいまま洗礼を受けることも問題である。

【決定事項】

- ・ ミサのグループについて間違えて教会にいられた場合については、席の空き状況を踏まえて参加いただくようにする。
- ・ 席への案内については、ミサ開始の直前とし、受付係の裁量で実施する。

(4) 事務所より

- 聖堂の工事に伴って教会ホールでミサを行う際の収容人数について、6月の教会委員会において席数を決定していただきたい。

【決定事項】

- ・ 5月15日（日）に教会ホールでの収容人数について検証する。

2 今後の活動、報告事項

【典礼委員会からの報告】

- 第40回横浜教区典礼研修会の件で教区のホームページでも案内されている通り、オンラインで講話を視聴できる。
- 実際の研修会については各共同体で行うこととなっており、5月22日（日）に信徒館「松・竹」で行う予定。
- 参加者の募集については、今週、来週のお知らせに掲載する。

【ロザリオ会からの報告】

- 6月の第一金曜日のミサについて実施可能か。
- ロザリオ会主催のミサでは、家庭会が先唱等を決めているが、ロザリオ会主催のミサにおいても先唱に関する勉強会を行っていただきたい。
- ➔ 6月のロザリオ会主催のミサについては西村師が司式。先唱に関する勉強会についても行っていただく。

【第3地区全体会について】

- 次回は、7月10日 15時から二俣川教会。
- 日程は決まっていないものの10月に山手教会にて全体会を行う予定。
- 第3地区全体会の事務局は、信徒が行うことになっている。今回シノドスのアンケートのとりまとめで大変だったことから増員された。今後は任期を3年と定められ、将来山手教会にも事務局が回ってくる可能性がある。

【教会学校からの報告】

- 5月8日（日）より新学期を行う。
- 引き続き2グループとして5月8日（日）低学年、保護者会、5月15日（日）高学年、保護者会の予定。

【財務からの報告】

- 水上師の司祭叙階について、山手信徒からの献金は27万円であった。教会の会計より10万円をお祝いとした。

【ヨゼフ会からの報告】

- 片柳神父様による講演会については、ほぼ定員での開催であった。

【修繕委員会からの報告】

- 修繕の工事により、7月からミサの場所を教会ホールに移動する予定。
- 費用について貯蓄を割り当てるが、足りないため信徒に協力を求める必要あり。
- 具体的な施策については、今後検討する。

【事務所からの報告】

- 現在、祝日等事務所が休みの際は、聖堂も閉鎖しているが、今後はどうするか。
- ➔ 取り急ぎ5月3日～5日については、西村師により解錠する。
- 堅信の案内を48名に発送し、5名が希望。ICCについては、8名。堅信式当日については、本人、代父母と親族等の受け入れについて調整する。

3 主任司祭から

- 5月8日（日）のタン・ホアン・フィー助祭叙階については、小田原教会の主任司祭である宮内神父、同じベトナムの修道会のトゥ神父、ナム神父が共同司式、小田原教会の信徒、ベトナム人の神学生も参加する予定。

ム人の神学生も参加する予定。

- 5月16日（月）から2週間、ダリル師がお休みとなる。休み中の英語のミサについては、21日、22日は戸部教会よりラジュ神父に来ていただく。28日、29日は西村師が司式する。
- 6月5日（日）の11:30のミサで堅信式を行う。
- 6月11日（土）二俣川教会にてサポートチーム神奈川の交流会が行われ、小グループによる分かち合いとミサが行われる。希望者が居れば事務所に申し出ていただきたい。

5 次回教会委員会

6月5日（日）13時30分～15時30分終了予定

（総務担当 宮裕一）